

障害の社会モデル研修（南部会場）

滋賀県障害者差別のない共生社会 づくり条例フォーラム

参加費
無料

滋賀県では、障害者差別解消法の補完などを盛り込んだ「滋賀県障害者差別のない共生社会づくり条例」を平成31年4月1日に施行しました。

条例の施行にあわせ、条例の周知、合理的配慮・障害の社会モデル等の理解を図るため「滋賀県障害者差別のない共生社会づくり条例フォーラム」を開催します。

すべての県民の皆さんが障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会を実現するために一緒に考えてみませんか。

日時

令和元年 7月15日(月・祝)

13:30～16:00 (受付13:00～)

会場

滋賀県庁新館7階大会議室

JR大津駅から徒歩5分(大津市京町四丁目1-1)

※駐車場はございませんので、公共交通機関を利用してお越しください。

13:30～

開会挨拶

13:35～

基調講演

滋賀県障害者差別のない共生社会づくり条例と「障害の社会モデル」について

●講師 尾上浩二さん

(NPO法人DPI日本会議 副議長、条例検討専門分科会委員)

14:45～

シンポジウム「共に学び、共に生きる」

●チームかなこ 北村佳那子さん、山崎秀子さん

●尾上浩二さん



尾上浩二さん(NPO法人DPI日本会議副議長)

・1960年大阪市生まれ、1歳で脳性マヒとの診断。親の会が実施していた訓練事業に通う。その後、養護学校、施設を経て、中学から地域の学校へ。

・大阪市立大学に入学後、障害者運動に参加。駅のエレベーター設置や、福祉のまちづくり、自立生活支援に取り組む。

・2004年からDPI日本会議事務局長。障害者政策委員、内閣府・政策企画調査官を歴任。



北村佳那子さん(チームかなこ)

・胎児期のウイルス感染の後遺症により、レンノックス症候群(てんかん)、低体温症などがあり、最重度の重複障害といわれる。

・1988年奈良県生まれ、小学校2年時に大阪市へ転居。小・中・高校と地域の普通学校で育つ。2008年大阪市立中央高校卒業。

・関西大学に「聴講生」として5年間通い、ゼミ生と共に自主的に「卒業」。グループホーム(大阪市内)在住。平成27年度糸賀一雄記念未来賞受賞。

主催

滋賀県

E-mail ec0006@pref.shiga.lg.jp

FAX 077-528-4853

滋賀県庁健康医療福祉部障害福祉課共生推進係あて

令和元年7月15日（月・祝）開催

滋賀県障害者差別のない共生社会づくり条例フォーラム

参加申込書

(フリガナ) 参加者氏名	
所属 (※個人の場合は居住市町名)	
電話番号	
E-mail	
配慮すべき事項等がありましたらお書きください	※各会場に手話通訳および要約筆記を配置します。点字資料等その他の配慮が必要な場合に記載してください

※記入いただいた個人情報は、本フォーラムに関する業務のみで使用し、それ以外の目的では使用しません。

会場案内



申込・問い合わせ

〒520-8577 滋賀県大津市京町四丁目1-1
滋賀県健康医療福祉部障害福祉課共生推進係
TEL 077-528-3541
FAX 077-528-4853
E-mail ec0006@pref.shiga.lg.jp

申込方法

参加をご希望の方は、上記参加申込書によりメールまたはFAXにてお申し込みください。